

2024年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年3月15日

上場会社名 VALUENEX株式会社 上場取引所 東
コード番号 4422 URL http://www.valuenex.com
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 中村 達生
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 CFO (氏名) 鮫島 正明 TEL 03 (6902) 9833
四半期報告書提出予定日 2024年3月15日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第2四半期の連結業績（2023年8月1日～2024年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	275	△0.8	△83	-	△82	-	△82	-
2023年7月期第2四半期	278	△6.6	△18	-	△20	-	△20	-

(注) 包括利益 2024年7月期第2四半期 △78百万円 (-%) 2023年7月期第2四半期 △20百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第2四半期	△29.03	-
2023年7月期第2四半期	△7.27	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第2四半期	800	701	87.3
2023年7月期	941	780	82.6

(参考) 自己資本 2024年7月期第2四半期 698百万円 2023年7月期 777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年7月期	-	0.00	-	-	-
2024年7月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年7月期の連結業績予想（2023年8月1日～2024年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	772	9.7	59	53.4	60	60.5	60	61.2	21.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年7月期2Q	2,893,300株	2023年7月期	2,893,300株
② 期末自己株式数	2024年7月期2Q	54,000株	2023年7月期	54,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年7月期2Q	2,839,300株	2023年7月期2Q	2,837,425株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「世界に氾濫する情報から”知”を創造していく」ことをミッションとし、他に類のない自然言語処理・類似性評価・2次元可視化・指標化等の技術により、さまざまな文書情報を用いた各種の解析サービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、内需及びインバウンド需要の回復など、社会活動の正常化の動きがみられました。一方で、国際情勢不安、円安の進行、物価上昇など、景気動向についてもいまだ予断を許さない状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、引き続き国内及び海外におけるコンサルティングサービス及びASPサービスのさらなる販売拡大に取り組んだ結果、米国のコンサルティングサービスを中心に堅調に推移いたしました。また、営業活動等で必要な人材の採用を行いまして、採用は4名となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は275,876千円(前年同期比0.8%減)、営業損失は83,229千円(前年同期は営業損失18,036千円)、経常損失は82,159千円(前年同期は経常損失20,365千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は82,421千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失20,636千円)となりました。

なお、当社グループはアルゴリズム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

主なサービス別の状況は以下のとおりであります。

(a) コンサルティングサービス

当第2四半期連結累計期間におけるコンサルティングサービスの売上高は、116,599千円(前年同期比11.0%増)でありました。

(b) ASPサービス

当第2四半期連結累計期間におけるASPサービスの売上高は、157,656千円(前年同期比7.2%減)でありました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は738,025千円となり、前連結会計年度末に比べ134,757千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が135,902千円、売掛金が2,173千円減少し、仕掛品が7,949千円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は62,538千円となり、前連結会計年度末に比べ5,827千円減少いたしました。これは減価償却等によって有形固定資産が2,149千円、投資その他の資産が3,678千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ140,584千円減少し、800,564千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は98,413千円となり、前連結会計年度末に比べ62,366千円減少いたしました。これは主に前受金が44,716千円、その他流動負債が16,847千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は375千円となり、前連結会計年度末に比べ18千円増加いたしました。これはその他固定負債が55千円増加し、リース負債が36千円減少したことによるものであります。

この結果、負債の残高は、前連結会計年度末に比べ62,347千円減少し、98,789千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は701,774千円となり、前連結会計年度末に比べ78,237千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失を82,421千円計上し、為替換算調整勘定が4,184千円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて135,902千円減少し、657,877千円となりました。当第2四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間末における営業活動の結果、支出した資金は138,742千円（前年同期は159,216千円の支出）となりました。これは主に棚卸資産の増加7,746千円、前受金の減少44,891千円、税金等調整前四半期純損失82,159千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間末における投資活動の結果、獲得及び支出した資金はありません（前年同期は613千円の支出）。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間末における財務活動の結果、支出した資金は217千円（前年同期は2,202千円の収入）となりました。これはその他に含まれるリース債務の返済による支出217千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期の通期業績予想につきましては、本日（2024年3月15日）公表いたしました「2024年7月期通期業績予想（連結・個別）」に関するお知らせをご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	793,780	657,877
売掛金	27,633	25,460
仕掛品	7,564	15,513
その他	43,804	39,173
流動資産合計	872,782	738,025
固定資産		
有形固定資産	48,260	46,111
投資その他の資産	20,106	16,427
固定資産合計	68,366	62,538
資産合計	941,149	800,564
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,187	3,421
リース債務	435	253
前受金	123,332	78,615
未払法人税等	-	145
その他	32,825	15,978
流動負債合計	160,780	98,413
固定負債		
リース債務	36	-
その他	320	375
固定負債合計	356	375
負債合計	161,136	98,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	81,244	81,244
資本剰余金	728,687	728,687
利益剰余金	△20,352	△102,773
自己株式	△22,500	△22,500
株主資本合計	767,078	684,657
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10,128	14,312
その他の包括利益累計額合計	10,128	14,312
新株予約権	2,805	2,805
純資産合計	780,012	701,774
負債純資産合計	941,149	800,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
売上高	278,085	275,876
売上原価	61,964	77,521
売上総利益	216,121	198,355
販売費及び一般管理費	234,157	281,585
営業損失(△)	△18,036	△83,229
営業外収益		
受取利息	3	3
為替差益	-	974
その他	18	101
営業外収益合計	22	1,079
営業外費用		
支払利息	9	9
為替差損	2,342	-
営業外費用合計	2,351	9
経常損失(△)	△20,365	△82,159
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,365	△82,159
法人税、住民税及び事業税	270	262
法人税等合計	270	262
四半期純損失(△)	△20,636	△82,421
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,636	△82,421

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
四半期純損失(△)	△20,636	△82,421
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	303	4,184
その他の包括利益合計	303	4,184
四半期包括利益	△20,332	△78,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,332	△78,237

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△20,365	△82,159
減価償却費	2,695	2,329
受取利息	△3	△3
支払利息	9	9
売上債権の増減額 (△は増加)	4,072	2,578
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△17,404	△7,746
仕入債務の増減額 (△は減少)	710	△805
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△27,344	△3,940
前受金の増減額 (△は減少)	△51,571	△44,891
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△6,285	△9,141
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△20,304	△13,414
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	1,626	4,009
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	329	43
小計	△133,837	△153,132
利息の受取額	3	3
利息の支払額	△9	△9
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△25,374	14,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	△159,216	△138,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△613	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△613	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	2,420	-
その他	△217	△217
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,202	△217
現金及び現金同等物に係る換算差額	△436	3,057
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△158,064	△135,902
現金及び現金同等物の期首残高	820,451	793,780
現金及び現金同等物の四半期末残高	662,387	657,877

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。